

道内空港活性化ビジョン ～道内各空港の将来展望～

	各空港を取り巻く課題	めざす姿とその実現に向けた主な対応方向
釧路	<ul style="list-style-type: none"> ●相次ぐ路線の休止によるネットワークの利便性低下や将来的な人口減少による利用者の一層の減少が懸念 ●利用促進に向けた他の空港や地域との連携強化などが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ◆釧路・根室連携地域の中核空港をめざして <ul style="list-style-type: none"> ○国際チャーター便の誘致 ○羽田空港との直行便の維持 ○道内外の路線の維持・充実、運休路線の再開
帯広	<ul style="list-style-type: none"> ●北海道横断自動車道の整備の進展に伴う利用者の流出や路線の休止、国際チャーター便の激減などによる利用者の一層の減少が懸念 ●羽田路線のダブルトラッキング化など利便性の向上が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ◆十勝連携地域の中核空港をめざして <ul style="list-style-type: none"> ○国際チャーター便の誘致 ○羽田路線のダブルトラッキング化の実現 ○道外路線の充実、運休路線の再開
女満別	<ul style="list-style-type: none"> ●国際チャーター便の激減や将来的な人口減少などによる利用者の一層の減少が懸念 ●地域の特色を活かした観光客誘致や住民の旅行需要の喚起、他の空港・地域との連携が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ◆オホーツク連携地域の中核空港をめざして <ul style="list-style-type: none"> ○国際チャーター便の誘致 ○羽田空港との直行便の維持 ○道内外の路線の維持・充実、運休路線の再開
中標津	<ul style="list-style-type: none"> ●A-net撤退による代替公共交通機関が十分でない当該地域での医療やビジネス面への影響が懸念 ●空港機能の維持や利用者の増加に向けた他の空港・地域との連携が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ◆根室地域の経済・生活を支える空港をめざして <ul style="list-style-type: none"> ○羽田空港との直行便の維持 ○道内外の路線の維持・充実
紋別	<ul style="list-style-type: none"> ●旭川紋別自動車道などの整備の進展や将来的な人口減少などに伴う利用者の減少により、唯一の路線の維持、空港の運営が懸念 ●利用者の増加や空港機能の維持に向けた他の空港・地域との連携強化が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ◆紋別地域の経済・生活を支える空港をめざして <ul style="list-style-type: none"> ○羽田空港との直行便の維持・拡充 ○道内外の路線の充実、運休路線の再開
離島	<ul style="list-style-type: none"> ●過疎化や高齢化の進行、地域経済の低迷などによる利用者の一層の減少が懸念 ●生活の足の維持に向け、旅客需要の拡大が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ◆離島住民の生活を支える空港をめざして <ul style="list-style-type: none"> ○離島振興諸施策との連携による需要の喚起 ○離島路線の維持に向けた支援策の展開

新千歳空港への路線誘致における道の主な取組

LCCを含めた路線誘致の強化

【国際線】

■ イースター航空

- ・「新千歳ーソウル線」(週2往復)
- ・H23年5月5日就航



■ ジンエアー

- ・「新千歳ーソウル線」(週2往復※)
- ・H23年7月15日就航



※H23年10月30日
から週7往復に増便
予定

■ サハリン航空

- ・「新千歳ーハバロフスク線」(週1往復)
- ・H22年12月28日就航【現在運休中】

【国内線】

■ Peach(予定)

- ・「新千歳ー関西線」
- ・H24年3月1日就航予定
- ・1日3往復



■ その他の航空会社(誘致活動実施中)

- ・エアアジアグループ
- ・ジェットスターグループ
- ・シンガポール航空 など

海外でのポートセールスの強化

■ 外国航空会社本社に対する主な要請活動

- ・中国南方航空 (H22年8月)【知事】
- ・中国東方航空 (H22年9月)【知事】
- ・大韓航空 (H22年10月)【知事】

路線開設
路線拡充
などを要請

■ 路線の拡充 など

- ・【中国東方航空】「新千歳ー上海線」の増便 (週4 → 5往復/H23年3月～)
- ・【大韓航空】「新千歳ーソウル線」の増便 (週10 → 14往復/H23年7月～)
- ・【中国東方航空】道とのタイアップ事業により、中国国内で北海道のPR冊子を1万部配布

今後の誘致活動に向けた取組

■ 旅客と貨物の両面からの需要調査

- ・欧米等の長距離路線の就航可能性の検討
- ・東南アジア等の路線開設に向けた調査及び検討
- ・国際航空貨物の実態調査及び需要拡大方策等の検討 等

【H23年度予算:48,916千円】

その他の道内空港への路線誘致における主な取組

路線誘致等に向けた取組

■ 道の取組

- 国に対して、道内航空路線の維持・確保に向けた要請活動を実施
- 道管理空港(女満別・紋別・中標津)の着陸料の減免等
 - ・定期便(羽田空港からの出発便を除く)の着陸料の減免(H21年4月～1/2免除)
 - ・国際チャーター便の着陸料の全額免除(H23年7月～) 等
- 「道管理・道東空港利用促進協議会(仮称)」の設置による広域的な視点での誘致方策等の検討

■ 地域の取組

- とちかち帯広空港利用促進協議会の誘致活動により、「とちかち帯広空港」へのAIRDOの就航が実現(「帯広ー羽田線」のダブルトラッキング化)(H23年3月～1日3 往復)
- 女満別空港関係者(網走市、大空町)と道によるピーチ・アビエーションに対する誘致活動(H23年5月)

海外でのポートセールスの強化

■ 外国航空会社等に対する主な要請活動

- 台湾における観光プロモーション事業実施(H23年7月)
【とちかちアジア観光誘致推進協議会】
- 中華航空に対する国際チャーター便の要請(H23年8月)
【あさひかわ観光誘致宣伝協議会】
- 台湾・香港におけるプロモーション事業実施(H22年7月)
- 台湾におけるプロモーション事業実施(H23年6月,10月)
【女満別空港国際チャーター便誘致協議会】

■ 路線の就航等

【とちかち帯広空港】

- ・中華航空のチャーター便が実現予定(H24年1～2月)

【旭川空港】台湾のチャーター便の3社体制復活

- エバー航空(H23年10～11月 6 往復)
- 復興航空(H23年10～12月 4 往復)
- 中華航空(H23年12月～ 再開)

【女満別空港】

- ・復興航空のチャーター便が実現(H22年12月)
- ・中華航空のチャーター便が実現(H23年10月)



利用促進に向けた取組

■ 利用促進に向けた方策の検討

- 道内航空路線について、航空旅客の需要開発に係るアンケートやヒアリング調査を実施予定
- 上記調査結果を踏まえ、有識者による事業推進ワーキング会議において、道内航空路線の旅客需要の開発と路線の利用促進に向けた方策について検討する予定
【H23年度予算 11,510千円】

■ 地域づくり総合交付金による支援

- 釧路空港国際化支援事業(H22年度)
【釧路空港国際化推進協議会】
～アジアの観光客を対象にした各種歓迎行事やPR実施に対する支援
- 就航路線等利用促進特別事業(H22年度)
【とちかち帯広空港利用促進協議会】
～東京・名古屋便の乗客を増やすために実施した利用促進プロモーションに対する支援

